



『校訓』 徒順 勤勉 愛徳 (全国にある姉妹校共通の校訓です)

徒順：眞の自由を知るよろこび 勤勉：能力をみがき、役立てるよろこび 愛徳：互いに大切にし合うよろこび

～今月の聖句～

神はお造りになった。すべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。 (創世記1. 31)

神様が、この世界を造り終えられた後、極めて良いと思われたこの世界で、平和を強く望みたいと思わせるニュースが連日流れています。同じ地球上に住む私たちは、神さまが極めて良いと思われたこの世界をどのように守っていくべきなのでしょう。

また、一人ひとりの存在に対して神様は「極めて良い」といわれています。神様からのOK！は、私たち一人ひとりにとって、とても心強いものです。与えられたいのちを日々大切に生きていきましょう。

～素晴らしい体育祭となりました～

4月24日(日)あいにくの雨ではありましたが、体育館で体育祭を実施しました。今年度は、昨年叶わなかつた保護者の方々の参観(3年生のみ)のもと、各団とも春休みから準備を進めてきた応援演舞をはじめ、新種目を含んだ競技に一生懸命取り組みました。体育館中に生徒たちの熱気が広がり爽やかな感動を与えてくれる素晴らしい体育祭となりました。



～スプリングコンサートIN宇城を開催しました～

昨年度コロナの影響で実施を延期にしていましたスプリングコンサートを今年度は、4月30日(土)ウイング松橋で実施しました。宇城地区の小・中学生と本校吹奏楽部との合同練習や演奏等、たくさんの方々のご来場のもと、改めて音楽の楽しさや素晴らしさ共有することができました。



〈マーチングの発表(上)・合同練習後の演奏(下)〉

～進路講演会を実施しました～

5月10日(火)午後、1・2年生と3年生の特進コースで熊本県立大学が実施している「Kumamoto Studies」の講座にZoomで参加しました。テーマは、トビタテ！留学Japanの仕掛け人が語る「トビタテへの思いとこれから求められる人材」で船橋力氏による講演を聴きました。講演の様子は、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。船橋氏は、日常生活の中での“違和感”を大事にすること。自分を変えたいと思うなら①時間配分を変える②住む場所を変える③付き合う人を変える。待っているだけでは始まらないと話されていました。変化に対応する力が求められる時代、まずは一歩踏み出して挑戦してみましょう。